



株式会社マネーパートナーズ

会社説明

株式会社マネーパートナーズは、インターネットを通じた外国為替証拠金取引（FX）のパイオニアの一翼を担う金融商品取引業者です。2005年の創業（旧法人）以来、投資家にとって真に使いやすく、信頼できる取引環境の提供を追求してきました。現在は、持株会社である株式会社マネーパートナーズグループが株式会社外為どっとCOMの完全子会社となったことで、国内屈指のFXグループの一角として、より強固な安定性と成長性を備えた体制となっています。

同社の最大の特徴は、徹底した「顧客第一主義」に基づくシステム開発力です。特に、FX取引において投資家が最も重視する「約定力（注文が意図した価格で成立する力）」において、数多くの外部調査で高い評価を得てきました。独自開発のバックエンドシステムにより、相場急変時でも安定した取引環境を維持し、投資家の機会損失を防ぐ姿勢は、プロフェッショナルな投資家からも厚い信頼を寄せられています。

事業ポートフォリオは、主力であるFX事業（マネーパートナーズFX、パートナーズFX nano）に留まりません。証券（株・ETF）を証拠金として利用できる代用有価証券サービスや、金・銀などの貴金属CFD取引、さらには空港での受け取りが可能な外貨両替サービスなど、FXの周辺領域においても独自の付加価値を提供しています。特に外貨両替サービスは、FXの仕組みを応用することで圧倒的な低コストを実現し、旅行者やビジネスパーソンから高い支持を得るなど、金融の枠を超えた利便性を創出しています。

また、同社は技術力を活かしたB2B展開にも注力しています。自社開発の取引システムを他の証券会社や銀行へ提供するASP事業を展開しており、金融インフラの提供者としての側面も持っています。これにより、単なる「取引所」の枠を超え、日本のフィンテック業界を牽引する存在としての地位を確立しています。

組織面では、少数精鋭のプロフェッショナル集団であることを特徴としています。金融知識だけでなく、最新のIT技術に精通した人材が揃い、スピーディーな意思決定と革新的なサービスの具現化を可能にしています。コンプライアンスの遵守とリスク管理を徹底しながらも、常に「新しい投資のカタチ」を模索し続ける同社は、今後もテクノロジーの力で金融の民主化を推し進め、投資家にとっての最良のパートナーであり続けることを目指しています。

会社概要

本社所在地

日本

事業内容

外国為替証拠金取引（FX）、有価証拠金取引、CFD取引、商品デリバティブ取引、貴金属の売買及び媒介等の金融サービス業、およびこれらに関するシステム提供、コンサルティング

代表取締役

宇野 雅美

設立年

2008年（平成20年）10月1日

資本金

31億円

従業員数

11 - 50人

URL

<https://www.moneypartners.co.jp/>

オフィス情報

メインオフィス

〒1066216
東京都 港区 六本木 3-2-1